

「自主・自律・友愛」

主体的に自ら学び 自分の行動に責任をもち 仲間とともに良い生き方を目指す

茨木市立平田中学校

生徒指導通信

第7号

生徒指導推進委員会

team H 仲間



人の気持ちを想像する力をつけよう!!!

卒業後、一人ひとりが自らの将来へ夢や希望をもち、

自らの力で未来を切り拓いていく!!! 自分らしく なりたい自分に

① 寒くなってきたので、防寒着を登下校中、着たい人は着てきて下さい。

11月～3月の登下校時のみ認めます。

ひざかけは教室以外では使用しない。(テスト時の使用は禁止)



② 文化発表会・体育大会・職場体験学習・校外学習

2学期も終盤に差し掛かってきました。みなさんの学校生活はどうですか？

2学期は、学校や学年で多くの行事や学習があり、充実していたように思います。行事を通して、クラスや学年でそれぞれの気持ちを一つにできたでしょうか？時には、思いや考えの違いから悩んでしまった人もいました。そんな中でも、上手にお互いにコミュニケーションをとって、自分の気持ちを伝え合い、それを乗り越えて行事や学習を成功させた人たちもいました。そういう一つひとつの積み重ねが学年やクラスでの深い絆を作る一歩だと思います。これからも、お互いの気持ちを伝え合い、上手にコミュニケーションをとることを心掛けてください。

③ テストがやってくる・勉強するって・・・

またテストがやってきます。3年生は期末テストがあったり、年が明ければ、実力テスト、学年末テスト、入試、様々なテストがやってきます。

もうテストが嫌になっている1・2年生、現実から逃げたくならない3年生もいるかもしれません。みんなの頑張ろうとする思いは変わってないですか？

“なんで勉強しなあかんねん” “勉強なんて面白くない” “勉強なんてしても役に立たない” こういった思いや疑問を持ったことはありますか？

たぶん、多くの人がこういうふうに思ったことがあると思います。

先生だって、中学校の時は好きな教科は別に思わなかったけど、嫌いな教科はこ

ういうふうになって授業に取り組んでいた時もありました。

こういった質問に、一つの絶対的な答えがあるわけではありません。例えば、“勉強なんて面白くないって誰もが思っている。でもみんながやっているし、やらなあかんからやる”と考えるのも一つです。

ただ、先生は大人になって中学校の勉強内容というのはすごい大切なものだったなあと思っています。みんなは、行きたい高校がありますか？行きたい職業がありますか？高校に入るには、必ず試験があります。そして、就職するにも試験があります。高校入試や就職試験でも、中学校での勉強内容というのは一番の基礎・基本の部分なので、必ずでてきます。たとえ、その高校でその教科を勉強しなくても、あるいはその職場でその教科の内容を使わなくても、中学校で習う教科のほとんどの知識が問われます。こういったことから、中学校で習う学習というのは、とても重要だと思われるのも一つです。

みんなの先輩からも、卒業してから、もっと中学生の時にきちんと勉強しとけばよかったという声や、就職してから、勉強してその時はすごい嫌やったけど、勉強するってすごく大事なことをやって気づくという意見はよく聞きます。みなさんの未来は、みなさんが創るものだから、勉強する姿勢、学ぶ姿勢をもって、一生懸命取り組んでほしいです。

④ 三者懇談期間中の注意事項について

12月14日(木)から三者懇談が始まります。通知表を提示されると成績だけに気がとられがちですが、普段のみなさんの頑張りを振り返り、三学期や進級にあたって今後の目標を決めます。三年生のみなさんは、いよいよ進路を決める大事な懇談になります。保護者と自分の進路についてしっかり話し合い、自分の道を切り拓きましょう。三者懇談会の際の注意事項を確認します。



① 生徒のみなさんは、一度家に帰っていても徒歩で学校に来ましょう。

② 自転車の二人乗りは禁止です。(保護者と二人乗りしない。)

③ 携帯電話などの不要物は、懇談の時に持ってこないようにしましょう。

④ 友達の懇談を待つために、何度も校内に入ってくることはやめましょう。